

IMS薬剤部専門認定薬剤師育成委員会の活動報告と今後の展望

P-223

○金子 恭平¹⁾，南部 広夢²⁾，佐藤 晃一³⁾，若松 大輔⁴⁾
 原島 大輔⁵⁾，村本 優樹⁶⁾，柳田 義一⁶⁾，荒木 淳一³⁾，小田 慎³⁾

- 1) IMSグループ イムス佐原リハビリテーション病院 薬剤部
- 2) IMSグループ 春日部中央総合病院 薬剤部
- 3) IMSグループ 板橋中央総合病院 薬剤部
- 4) IMSグループ イムス板橋リハビリテーション病院 薬剤部
- 5) IMSグループ 高島平中央総合病院 薬剤部
- 6) IMSグループ 新松戸中央総合病院 薬剤部



日本病院薬剤師会関東ブロック第53回学術大会 2023.8.26-8.27

背景

IMSグループ薬剤部は「患者さま 一人ひとりに 安心を」をMissionとして患者さま一人ひとりに適正な薬物療法が行われるよう積極的かつ主体的に活動している。グループのメリットを活かした取り組みの一つに専門認定薬剤師育成委員会の運営がある。当委員会は医療の質向上に向け、専門認定薬剤師育成のために研修会の開催や各種現場相談に加え、症例の記載相談などを請け負っている。活動領域は多岐にわたるが、特に、がん・感染・栄養・糖尿病・腎薬物（以下5領域）に力を入れ活動している。

結論

専門認定薬剤師育成委員会の運営はIMSグループの医療の質向上に貢献している。

グループ病院のメリットを活かし、専門認定に対する薬剤師への教育や啓蒙は確立されている。

目的

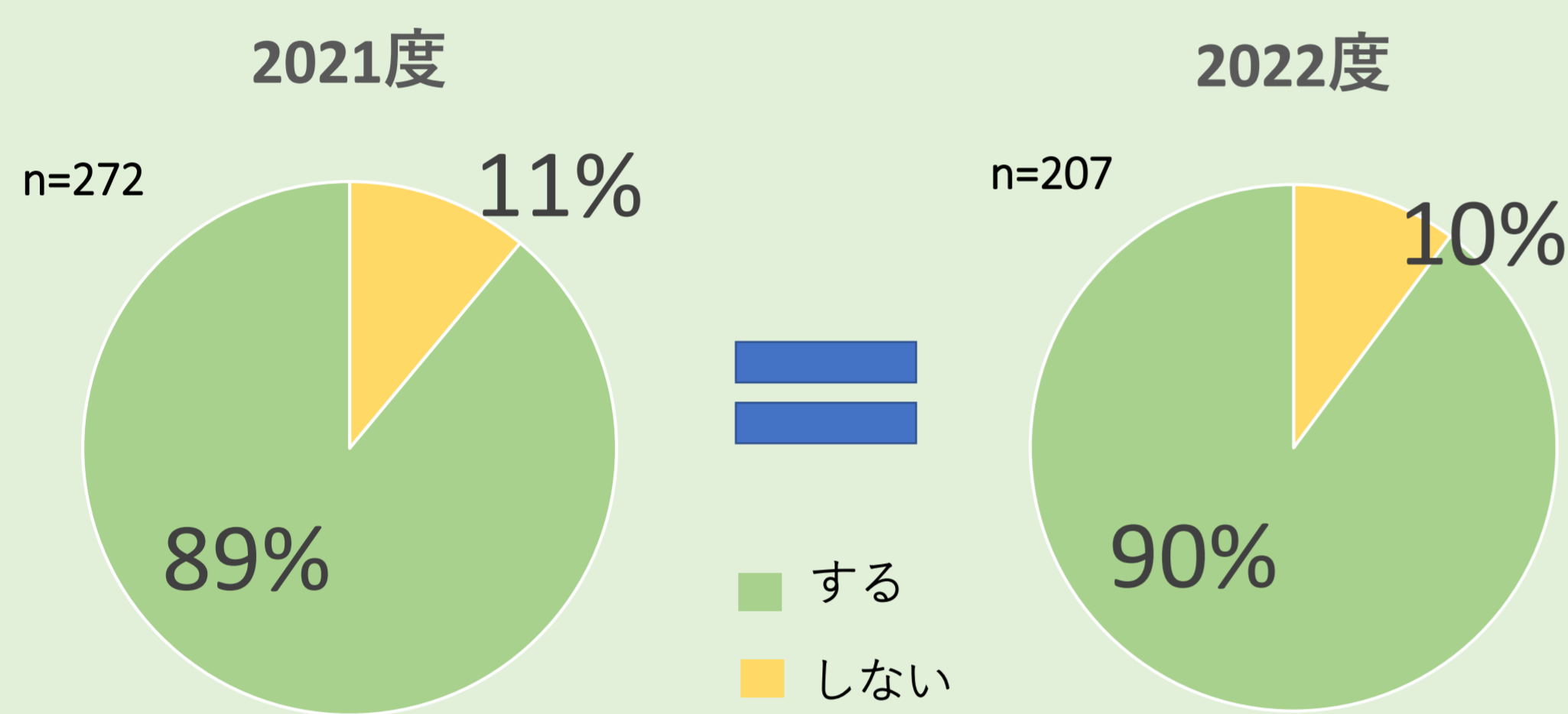
2021・2022年度に開催された各研修会のアンケートの結果を分析し、専門認定薬剤師育成委員会の活動評価と今後の方針を調査したため報告する。

方法

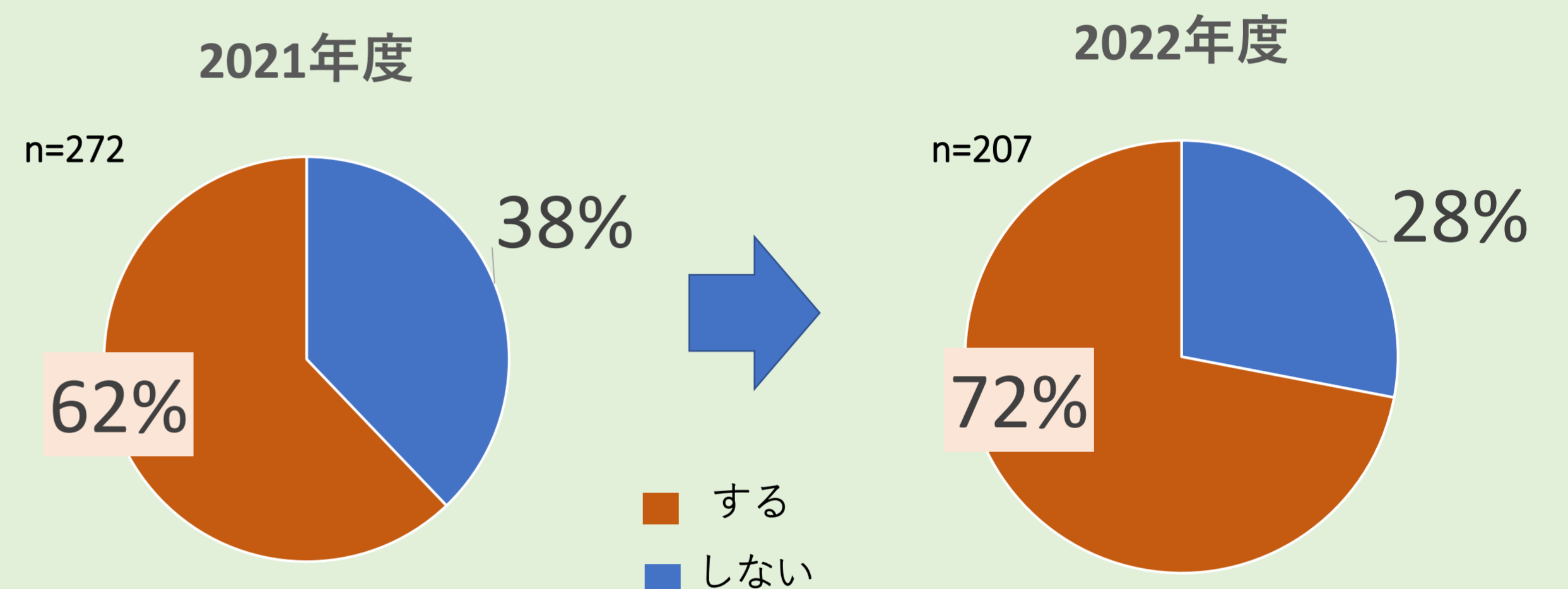
- ✓2021年度・2022年度の5領域に関する研修会アンケート結果の分析
- ✓2022年度の資格取得希望調査アンケート結果の分析（1年目～5年目対象）
- ✓認定取得希望者数と認定取得者数を調査

結果・考察

何かしらの認定取得を希望しているか？



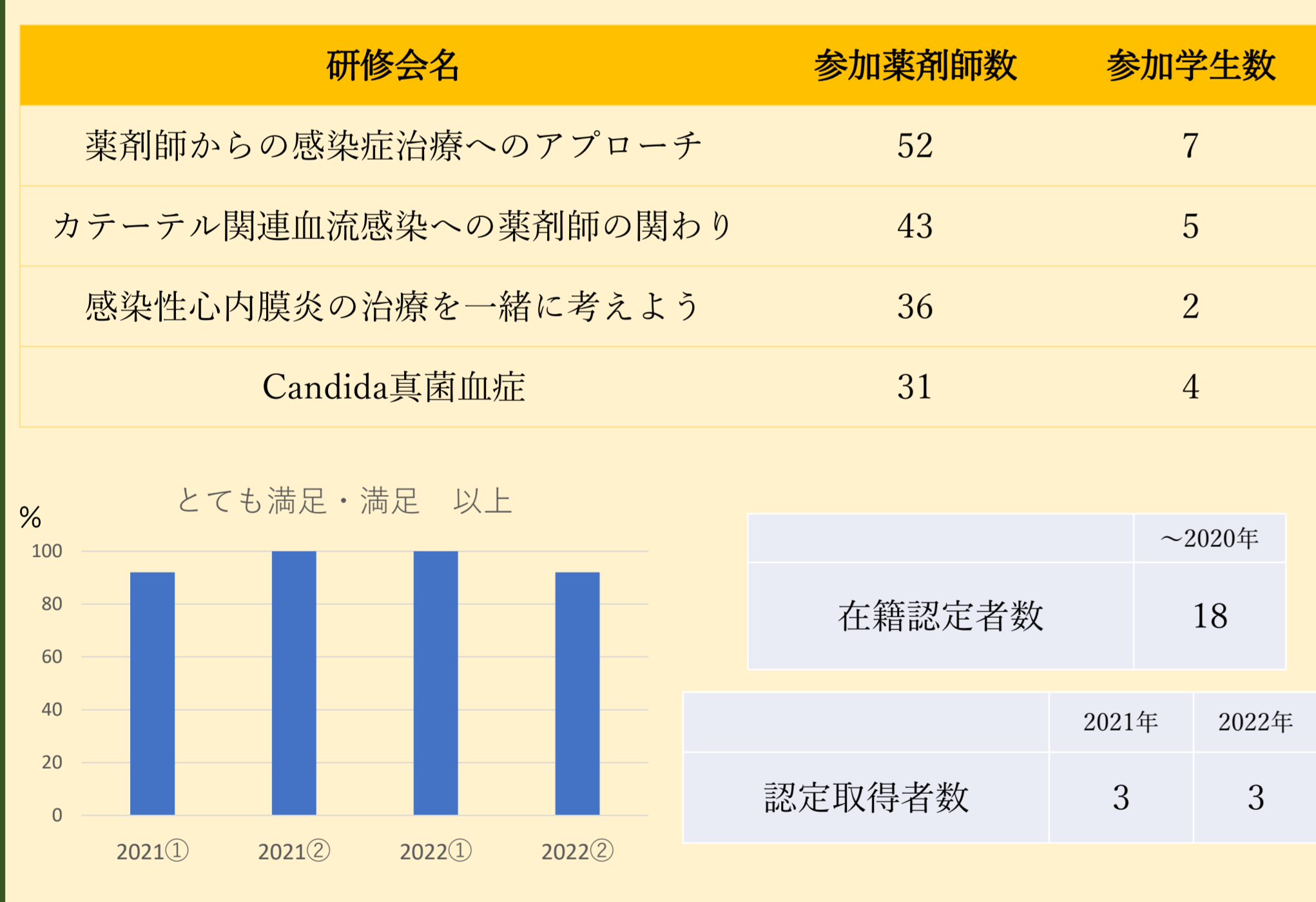
5領域の認定取得を希望しているか？



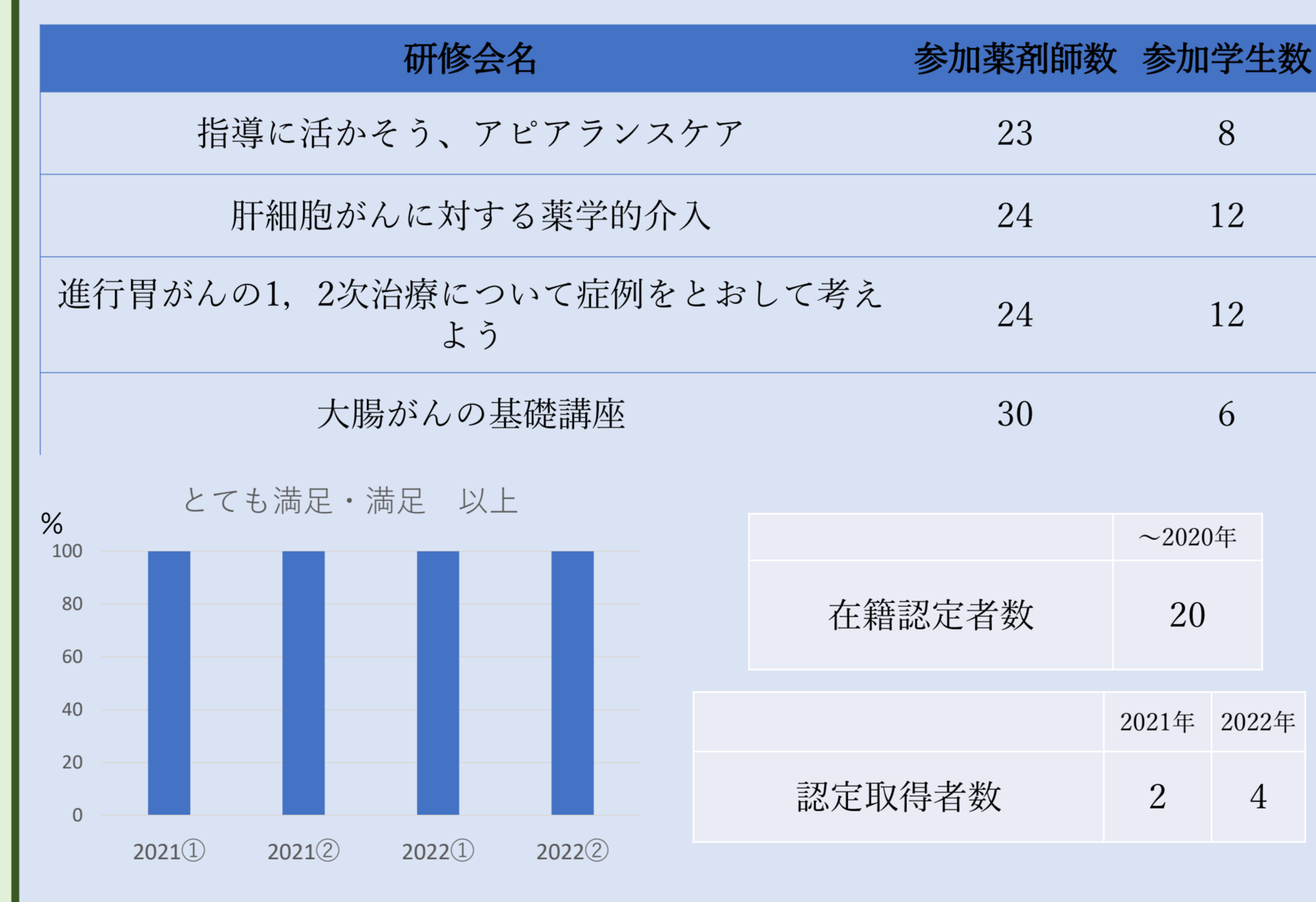
1年目～5年目の認定取得希望率は約90%と高く、薬剤師の志は高い

5領域の重要性が浸透され5領域研修会への参加希望率は上がっている

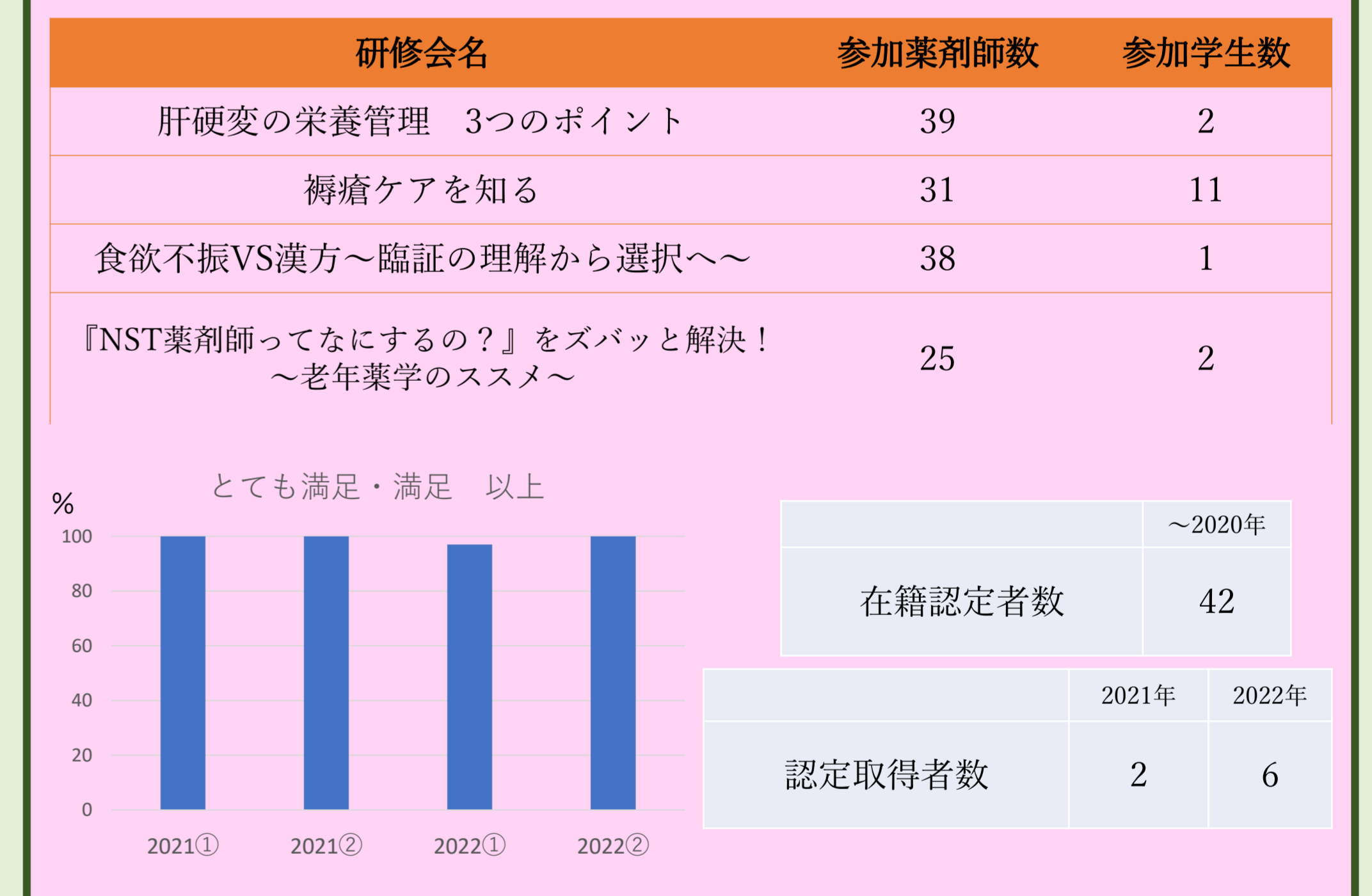
感染領域



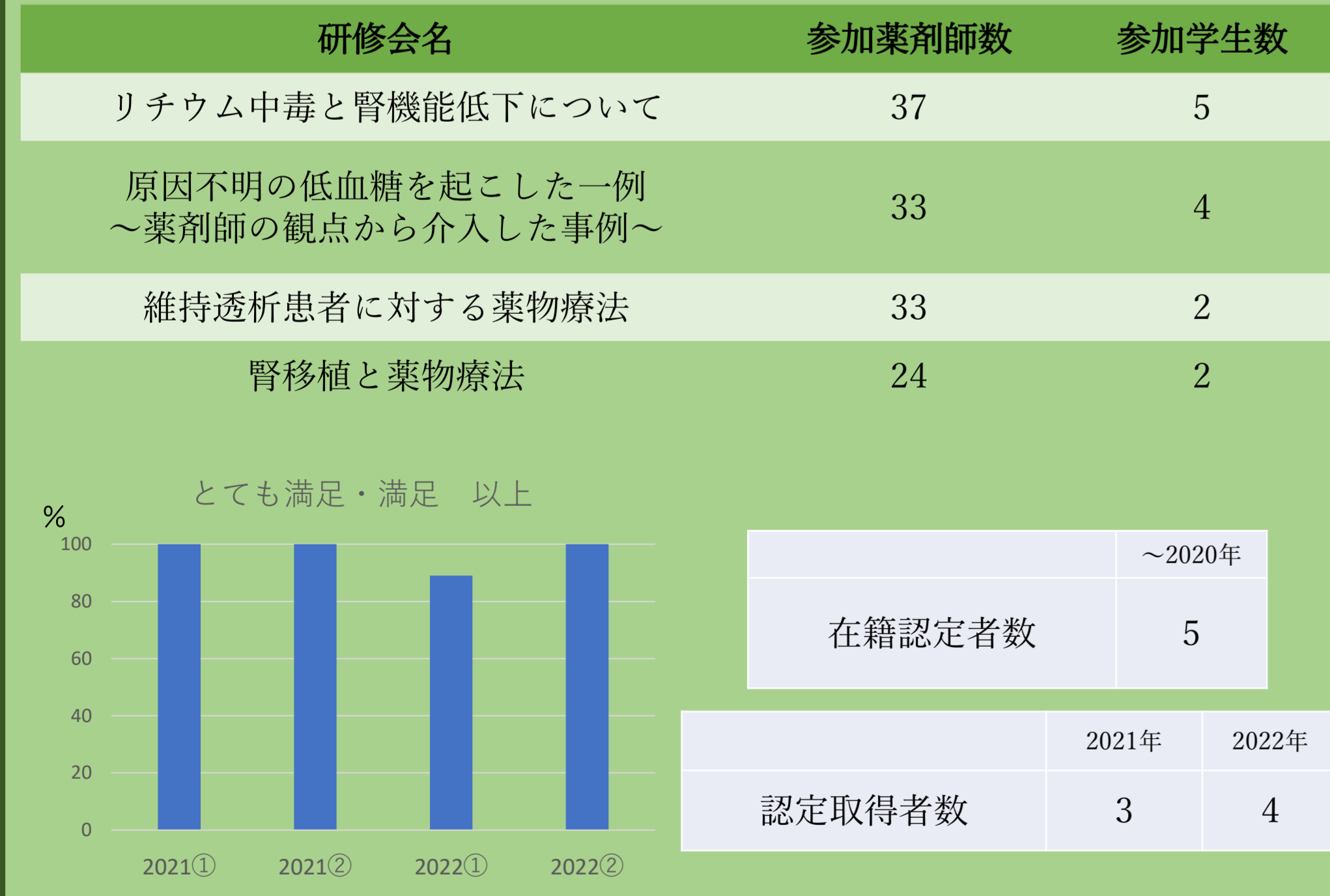
がん領域



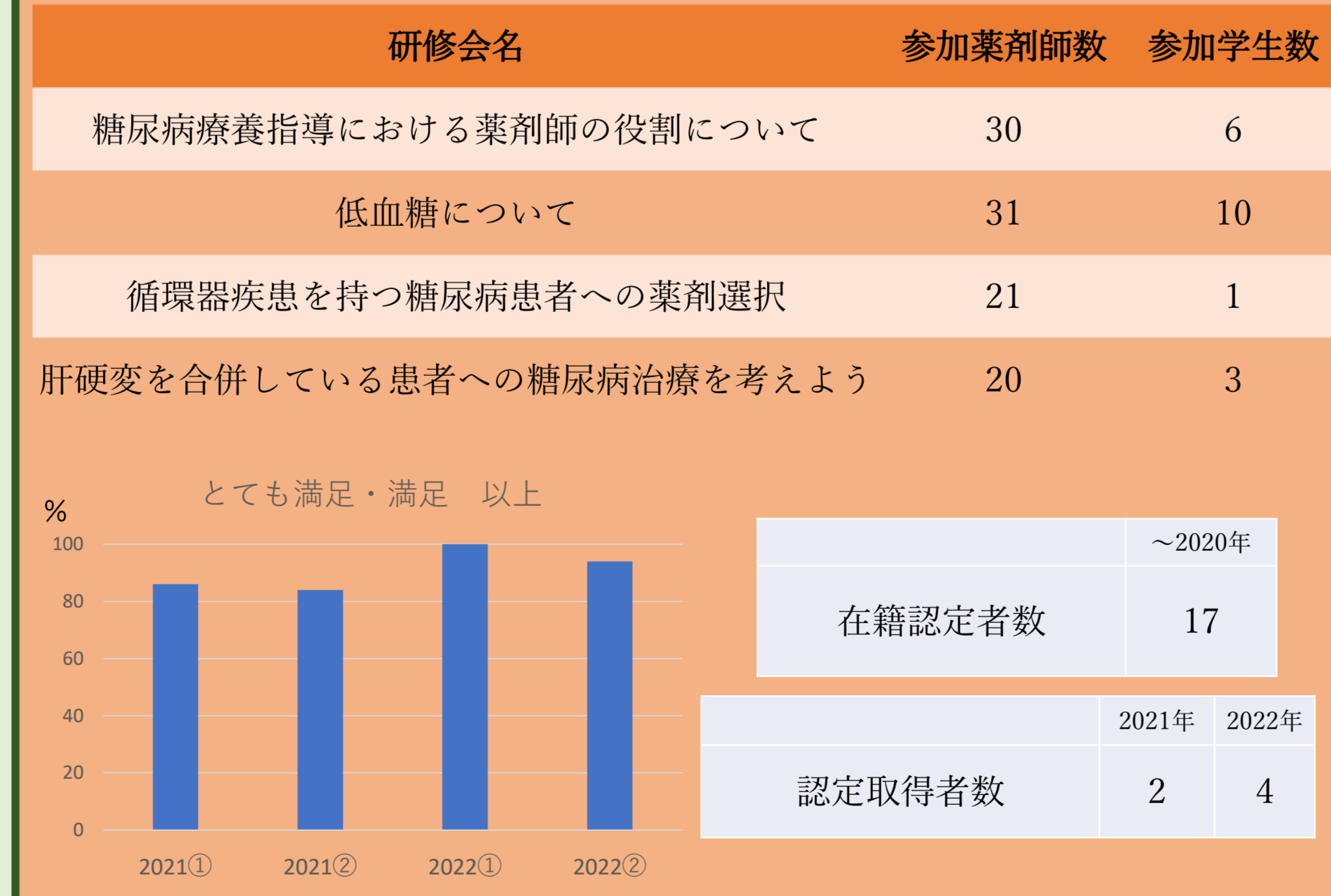
栄養領域



腎薬物領域



糖尿病領域



相談窓口

専門認定薬剤師育成委員会では下記の内容に関して相談応需を受けている。

- ★認定試験に関すること
- ★認定申請に必要な症例報告に関すること
- ★認定申請に関わる全般について
- ★専門学会や学会発表に関すること
- ★院内における症例や活動等でお困りのこと

2021～2022年で約25件の対応を行った。

薬剤師の研修会参加延べ人数は615名であった。研修会満足度はトータルで96.7%と高い。5領域の資格取得者を2021年～2022年で33名輩出した。

副次的な効果として・・・

学生の研修会参加延べ人数は105名で、その後施設見学に60%つながっている。

2023年度の活動として、医療の質向上を支えるため育成支援強化ならびに5つの領域だけでなく、救急、緩和ケア、精神科薬物療法など専門性の高い薬剤師の育成が求められる。

日本病院薬剤師会 関東ブロック 第53回学術大会 利益相反の開示

私は今回の演題に関連して、開示すべき利益相反はありません。